

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	NO.6	出入り口の施錠を24時間行っており、入居者様の行動の制限がある。	日中は出入り口の施錠を開放する。	①8:00～17:00の間は電子錠をOFFにする。②入居者様の所在を確認する。	3ヶ月
2	NO.10	事業所の現状において、ご家族と職員の認識に違いがある。	①家族会の開催②事業所便りの発行	①年1回、家族会をレクリエーションに盛り込み、意見交換会を開催する。早めにご家族の都合を確認し、出来る限り全入居者家族に来ていただくように考慮する。②事業所便りを発行し、事業所が行っている活動を書面で可視化し、現状を報告する。	8ヶ月
3	NO.35	災害対策において、地域との連携が不十分である。	①防災訓練時の見学を行う。	①運営推進会議で防災訓練の日時等の報告を行い、可能であれば、見学に来ていただく。	7ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。